

## SEO 対策プラン(成果報酬型)サービス 利用規約

アグリロット(以下「甲」といいます)が提供するSEO対策プラン(成果報酬型)サービス(以下「本サービス」といいます)をご利用いただくにあたり、お客様(以下「乙」といいます)の皆様以下に以下のサービス規約(以下「本規約」といいます)を定めます。

### 第1条【乙】

乙とは、本規約を承諾のうえ、甲の指定する手続きに基づき本サービスの利用を申し込み、甲がサービスの利用を承認した者又は企業及び団体をいいます。

### 第2条【乙の承認】

甲は、本サービスの利用の申し込みを行った者又は企業及び団体が、以下の項目のいずれかに該当する場合は本サービスの利用を承認しない場合があります。

また、承認後であっても承認した者又は企業及び団体がいずれかに該当することが判明した場合、承認を取り消す場合があります。

- ・アダルト関連、または公序良俗に反するサイトの場合
- ・反社会的な団体及び、反社会的な行為をおこなっている場合
- ・利用の申し込み内容に虚偽の記載、誤記または記入漏れ、もしくは、入力ミス等あったことが判明した場合
- ・甲の指定するとおりに利用の申し込みの手続きを行わなかった場合
- ・その他、甲が乙とすることを不適当と判断する場合

### 第3条【SEOサービスの契約期間及び更新】

・基本契約期間

SEOサービスの基本契約期間は、納品された日から半年間とします。

納品された日とは、甲による各種初期設定を行い、サービス設定完了の通知をEMAILにて受領した日を指します。

・契約更新

基本契約期間終了後、契約期間更新については、原則として契約期間中に乙から契約解除の申し出がない場合、契約は自動更新されるものとし、以降1ヶ月毎の契約更新となります。

解約希望の申し出があった場合、申し出のあった翌月末をもって契約満了とします。

### 第4条【免責事項】

- ・本サービスは、順位が確実に上がることを保証するものではありません。保証責任を負わないものとします。
- ・乙がこのサービスを利用した結果、直接的あるいは間接的に生じたいかなる損害についても、甲はその一切の責任を負わないものとします。
- ・効果が現れるまで時間が掛かる場合があります。効果が発生するまでの時間を保証致しません。

### 第5条【キーワードの変更】

契約期間中のキーワード変更はできないものとします。

### 第6条【SEO成果報酬費用のお支払い】

SEOの成果報酬費用は、第3条で定めた契約開始日の翌日から、次にあげる条件をもとに課金されるものとします。

- ・課金の対象となる検索エンジンは、Google又はYahoo!JAPANのより上位の順位とします。
- ・SEOサービス申込み時に、乙が指定したキーワードで検索した際に、乙の指定したURLがGoogle又はYahoo!JAPANにて20位以内(10位以内契約時は10位以内)に表示された日数分を課金するものとします。但し、20以内(10位以内契約時は10位以内)に表示されなかった日数分は課金されないものとします。
- ・請求金額は前項の条件をもとに、1ヶ月単位で算出するものとします。
- ・検索エンジンの順位は、甲が1日の内の任意の時間に調べた結果とします。

### 第7条【禁止事項】

乙は本サービスを利用するにあたり、下記に該当し、またはその恐れがある行為をすることはできません。

- ・犯罪的行為に結びつくこと
- ・本サービス上であるか否かを問わず、第三者または甲に不利益を与えること
- ・本サービスの運営を妨げ、または、甲の信用を毀損すること
- ・本サービスで知り得た情報を利用し又は第三者に流し営利活動をおこなうこと
- ・アダルト関連、公序良俗に反する行為をおこなうこと
- ・その他、法令に違反すること
- ・その他、前各号に該当するおそれのある行為またはこれに類する行為であると甲が判断する行為をおこなうこと

### 第8条【乙資格の停止、取り消し】

乙が、次の各号の一つにでも該当する場合は、甲は該当乙の乙資格を乙に事前に通知することなく、本サービスの一時停止または取り消すことができます。

また、いずれかの項目に該当することにより甲および第三者が損害被った場合、乙は甲または第三者が被った損害を賠償するものとします。

また、いかなる場合でも納められた料金は返却しないものとします。

- ・利用の申し込み時に虚偽の申告をした場合
- ・本サービスに掲載されている情報の改竄を行った場合
- ・甲の許可なく本サービスを利用した営業活動を行った場合
- ・本サービスの運営を妨害した場合
- ・乙に対する破産の申し立てがあった場合または乙が準禁治産若しくは禁治産宣告を受けた場合
- ・乙の利用が甲のサービスに悪影響を及ぼす可能性があると甲が判断した場合
- ・本規約のいずれかの条項に違反した場合
- ・SEO成果報酬費用の支払いが2ヶ月間滞った場合
- ・その他甲が乙として不適当と判断した場合

**第9条【本サービスの内容の変更および停止、中止】**

甲は、乙への事前の通知なくして、本サービスの内容の変更、もしくは本サービスの停止および中止をすることがあります。この変更、停止、中止などについては、甲が合理的と判断する手段を通じて発表するものとします。

**第10条【サービスの一時的な中断】**

甲は、次に該当する場合には、乙に事前に連絡することなく一時的に本サービスを中断する場合があります。

また、甲はこれ以外の事由により本サービスの提供の遅延または中断が発生したとしても、これに起因する乙または他の第三者が被った損害について一切の責任を負いません。

- ・システム(通信回線や電源、それらを収容する建築物などを含む)の保守、点検、修理、変更を定期的にまたは緊急におこなう場合
- ・火災、停電などにより本サービスの提供ができなくなった場合
- ・地震、噴火、洪水、津波などの天災により本サービスの提供ができなくなった場合
- ・戦争、変乱、暴動、騒乱、労働争議等その他不測の事態により本サービスの提供ができなくなった場合
- ・その他、運用上、技術上甲が本サービスの一時的な中断を必要と判断した場合

**第11条【本サービスの提供範囲の設定】**

甲が必要と判断した場合、乙に本サービスの提供範囲の制限を設定または変更することがあります。

**第12条【損害賠償】**

甲は、乙に対し、本サービスの利用により発生した一切の損害について、いかなる責任も負わないものとし、当該損害の賠償をする義務もないものとします。

乙が本サービスの利用によって他の乙や第三者に対して損害を与えた場合、乙は自己の責任と費用をもって解決し、甲に損害を与えることのないものとします。

乙が本規約に反した行為、または不正もしくは違法な行為によって甲に損害を与えた場合、甲は当該乙に対して損害賠償の請求をおこなうことができるものとします。

甲が乙の登録、掲載した情報を削除し、乙資格を停止、抹消し、本サービスを停止、中断、中止等したことにつき、甲は事由の如何を問わず一切の損害賠償義務を負わないものとします。

平成22年10月1日規定